



# みはら市民大学 ふれあい

第107号  
発行・編集  
みはら市民大学  
ふれあい新聞  
編集委員会  
電話 64-6868

## 感謝の一年

学長 山田 恭樹

昨年四月、みはら市民大学に赴任して一年を終えようとしています。

この一年、学生の皆さんが、それぞれの講座で熱心に学び、取り組まれている姿を見せていただきました。自らを成長させるために努力し、仲間と協力しお互いを高めようとする姿を拝見し感心しております。

とくに、私が心をひかれたのは行事の際、裏方として協力してくださった学生さんの姿です。入学式の駐車場係、当日はあいにくの雨でしたが、愚痴一つ言わず、雨の中、車の誘導などに務めていただきました。

また、大学祭では会場設営やかたづけ、当日の受付やステージ発表の舞台の準備などたくさんボランティアの学生さんにお世話になりました。

展示会場設営は、初めて顔を合わせる、たくさんの人での作業でした。作業が始まると自然にリーダーシップをとる人、それに従って作業を進める人といった流れができ、トラブルもなくスムーズに短時間で作業を終えることができました。

日々の講座においても、講師の先生はもちろんですが、代表としてお話をしてくださった皆さんのお力も忘れられません。

こうした、皆さんのおかげで、みはら市民大学の運営がうまくなされているのだと感謝の気持ちでいっぱいです。来年度も引き続きよろしくお願いいたします。

## 久々のビリ会旅行 院パソコンA 猪狩敏郎

「ビリ会の皆さん、お元気ですか? やつとやつとお会いできます。今回は滋賀県です彦根、大津を楽しみましょう」との案内が届いた。旅行日程は11月15日(水)・16日(木)で、既に12日(日)・13日(月)に旅行が入っており、続けての旅行は日程的にも金銭的にも厳しくどうしようかと心が揺れるが、新型コロナウイルスの蔓延で、三年程中止してきたので、ビリ会の皆に会いたい思いが強い。

ビリ会とは、昭和49年広島県などが開催した広島県ユースキャンプ(8月2日(金)〜4日(日))県民の森、参加者は一般勤労青少年190名へ参加して、同じ班となった男女15名が、常設テントで3日間寝起きを共にし、オリエンテーリングで最

下位となったことから、我々の仲間をそう呼んでいる。

県・市・町、郵便局、電電公社、銀行、民間企業など勤務先はまちまちでも、何故か気が合った10名程で発足し、県内のあちこちにハイキングや登山、その後、県外への旅行に広がり、忘年会を兼ねた年1回の旅行となった。

あれから約50年、若者から壮年に、今や老年に、月日はあつという間に流れた気がする。

新型コロナで中止するまでは姫路・明石、備前・高松、京都、福岡・大宰府、下関・門司など、西は福岡、東は京都まで出かけた。

今年は久しぶりなので皆が集まるだろうと思つたが、なんとたった5名(広島から2名、三原・尾道・大阪から各1名)であつた。70過ぎのじいさん・ばあさんだが、参加したただけあつて皆さんお元気で歩行もしっかりしており、気持ちはまだまだ若者か?



国宝彦根城



琵琶湖周航クルーズ

初日は、新幹線・東海道線を乗り継いで、ひこにゃんで有名な彦根へ。徳川四天王の一人井伊直政、幕末に桜田門外の変で暗殺された井伊直弼ゆかりの彦根城(天守は国宝)へ登城し、池泉回遊式庭園の玄宮園(国名勝)を殿様気分で散策した。

二日目は、大津港から琵琶湖周航クルーズ、天台宗総本山円城寺(三井寺)へ参拝し、左甚五郎の龍の彫刻に目を奪われた。

旅行中の話題は、病気などで今回参加できなかったメンバーの心配や年金・マイナンバーカードの話、来年の行き先をどこにするかなど、久しぶりの仲間との楽しい時間はあつという間に過ぎ、別れるのが名残惜しい。京都駅で家族への土産を購入して帰路に着いた。

やはり、みはら市民大学の講座(太極拳、院パソコンA)を欠席してでも、ビリ会に参加して良かった。気の置けない友人と、この先いつまで行けるか? これからも、太極拳で身体を鍛え、今後のビリ会忘年会旅行に備えたい。

## 日々の散歩で思うこと 院パソコンA 永井泰治

私は雨の日を除き、毎日とある川筋を散歩している。春には川筋に、タンポポ・桜等が咲き、生命の伊吹を感じる。夏には空を飛ぶトンボに蝶、セミの鳴き声に猛暑を感じる。秋にはイチヨウ、モミジ等の紅葉、落葉等のもの悲しさを感じる。冬には木々が落葉し丸裸となり、山肌が透けて見え、寒々しさを感じる。



川辺の風景

素晴らしい四季の変化を肌で感じ物思いに浸る今日この頃である。

このような四季の中で唯一変わらない「カルガモ」の存在である。一年を通じて川の主であり、心を癒してくれる存在である。特に餌を取る仕草は本当に見ていて心が癒される。頭は水中に突っ込み、お尻を浮かせ黄色い脚をバタバタさせている。陸上ではお尻を振り振りヒョコヒョコ歩く。まるでデイズニーのドナルドダックを見ているようである。

帽子

院パソコンA 有森恵子

あの暑かった夏、沖繩付近を行ったり来たりした台風6号が中国地方にも影響のあった日、市民大学講座からの帰り路、国道沿いの歩道を自転車で走っていました。その時突然に突風がザーと吹き付けました。瞬間被っていた帽子がピューンと飛んでいったのです。

あー国道の真ん中辺!アッ! 反対歩道付近でウロウロ「そうだ、横断歩道を渡らなくては!」慌てて信号の下に立ちました。既にファミリィが赤信号を待っていました、私のすぐ横に立つ中学生くらいの彼が「俺が行く」今度は私に向かって「俺が行くからここで待っていてください」彼がはつきり言ってくれました。エッ!!、びっくりと申し訳ない気持ちでいた時、信号の向こうで反対車線の車が止まって人が降り帽子を拾ってくださいるではないですか、そして信号が青になるや走って持って来てくださったのです。

慌ててお礼を言い、また彼にもお礼を言いましたが、咄嗟のことので充分なお礼が言えず悔やまれます。

周りの方々に助けってもらい感謝で胸がいっぱいでした。今でも「俺が行く!」を思い出すと胸が熱くなります。

認知症か?

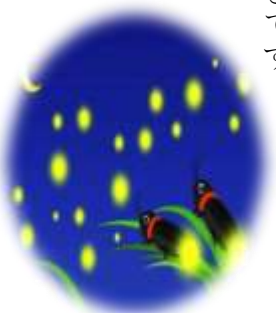
院パソコンA 梶谷将史  
今日も講座が終わり、パソコン

をカバンに入れて、さあてと思つた瞬間。財布を入れた(首に掛ける入れ物)がないので探している、みんなが心配して講師の先生は「そのような物はないよ」女性の方は「きつと家に忘れて来たのよ」と言う。自分としては納得できず、家に帰って玄関を開けると一番にカバンがあるのが見えた。嬉しいやら、悲しいやら、自宅を出がけに首に掛けた事を間違つて記憶している事、認知症の始まりか心配で病院の先生に話したら、「そう言うて来る人は、まず大丈夫です」と言ってくれました。

蛍

院パソコンA 田中照久

私は十数年前に大阪よりユータンして現在の住所に住んでいます。家の西側には小川が流れており、五月末ごろから七月始めくらいまで蛍が飛びます。ご近所の話では昭和四十五年頃には、農薬散布の影響で殆ど見かけなかったそうです。それが地区のみんなの努力で、カワニナの育成や、幼虫の確保を行ったところ少しづつ増えて、現在ではやっと数十匹程度の蛍が観られるようになったとのこと。



蛍

私の子供時代は、ほうき草(コキア)の一振り数匹の蛍が採れました。それを麦わらで作った蛍籠に入れて楽しんでいました。今では麦わらを見ることなく懐かしく、早く昔のように蛍が増えしてほしいです。

ラジオ体操

院パソコンA 上野寿子

ラジオ体操を始めて四十八年。毎朝五時起床NHKの午前六時三十分から体操を、体操講師の指導に合わせて10分、終わった後は、日々動かない体が延びたような気がする。ラジオ体操の場所は我が家の室内で、天候に左右されずに近所にラジオ体操の音はあまり気にしないで、のびのびと...主人と向かい合つてお互い相手の体調を気にしながら特に岡本美佳さんの指導の日は、はつらつとしたその声に背がのびる、ちなみに二人の年齢は合わせて百六十三歳。今日まで元気で居られるのは、ラジオ体操のお陰で、継続は力なりと思つています。健康で市民大学での勉強やボランティアができることに感謝して日々を過ごしています。



二人でラジオ体操

私のモットー

院パソコンA 富田平太郎

私は当年とって81歳です。74歳迄は、元気が取り柄で、病院とは縁遠い生活でした、それが75歳を迎えた途端に【脳虚血性発作】(脳梗塞の一種)を発症してからは、ケガや病気で病院を訪れていました。

ところが、一年前に毎月作成している行事予定表を見て「エエー」と、思わず声が出るほどビックリし、病院には大変お世話になっていると気付きました。予定表には病院名ばかりがズラリと記入されていたからです。ちなみに、看てもらっていた診療科を上げると、福山で眼科、尾道で歯科、市内で循環器内科、内科、皮膚科、耳鼻科、整体、妻は市内で内科、整形外科、眼科です。その月はたまたま受診日が重なったからですが、心底驚きました。

今は、完全回復よりも、開き直つて「元気で通院」をモットーにしています。



元気で通院

面白いダジャレ

院パソコンA 松尾幸勇

教会に行くのは今日かい? 庭には2羽ニワトリがいる お金はおつかねー 言い訳をしていい訳 漢字っていい感じ

この問題、どんなもんだい 和食がなくてわーショック 飛行機の副操縦士は服装重視 アルミ缶の上にあるミカン 豚がぶつ倒れた 白菜はくさい 佐賀市に有るか無いか探しに行く

野口英世のグチひでーよ イケアに行けや

朝食がまずくて超ショック 小学生は生姜くせえ 中学生はチューがくせえ

高校生は孝行せい 大学生は大(ウンチ)がくせえ チキンはキチンとたべよう

父さんの会社が倒産した この銅像ください。どうぞー

歯に詰まった鶏肉がとりにくい 台湾でこけていたいわん

校長先生が絶好調 国道で屁こくどー

この肉、良い肉とは言にくい 父さんが言った。ここはどうさ

ん 秋田にすむのは飽きた 蟹がいるーたしかに

編集後記

コロナも五類に移行し、大学祭も盛大に行われ、楽しい令和五年でした、令和六年も楽しい市民大学で会いましょう。編集は院パソコンAが担当しました。